

みどり

TEL : 0240-33-2151

ホームページアドレス : <http://www4.ocn.ne.jp/~fkfutaba/>



病院長 重富 秀一

野球優勝、 バレーボール3位!

平成22年9月18日(土)、秋晴れの中、福島市明成高校グラントおよび体育館で厚生連球技大会が開催されました。県北、県南、会津、相双の各地域から集まった選手たちが、応援団の声を背に熱戦を繰り上げました。私たちも当日の朝早くバスで双葉を出発し福島に向いました。開会式では前年度優勝チーム(野球は白河厚生総合病院、バレーボールは鹿島厚生病院)から優勝旗が返還されました。ラジオ体操で身体をほぐし、いよいよ優勝旗の獲得をめざして試合開始です。

野球部(男子)の初戦の相手は前年度優勝の強豪白河厚生総合病院野球部、多くの部員を抱える強豪チームです。初回から緊迫した展開となりました、どちらのチームも一歩も引かず試合は同点のまま延長戦に入りまし

た。野球の場合決勝戦以外は試合の時間が制限されているため、最後はじゃんけんで勝敗を決めることになっています。例年ですと「強豪相手によくぞここまで戦った。」などと思いき、じゃんけんに持ち込めれば儲けものとの考えが頭をよぎるのですが、今年はずいぶん違いました。選手も必死、応援団も勝利を疑わず声援を送り続けました。結果は制限時間ぎりぎりのところで決勝点を挙げ見事な勝利、この一戦で勢いに乗ったわが野球部は、決勝戦でも延長戦のすえ坂下厚生総合病院を下し念願の優勝を果たしました。

一方のバレーボール部(女子)ですが、今年は少数精鋭のチーム、負傷者でも出ようものなら不戦敗になってしまうような状況での参戦でした。バレーボー

ル部の初戦の相手は塙厚生病院です。相手チームは選手層が厚く、後ろには大応援団が控えており、試合前から圧倒されそうなムードでした。案の定、第一試合を落とし、第二試合も相手がリードのまま後半戦に入りました。でもバレーボール部も野球部に負けない根性を発揮、大逆転の末に第二セットを奪取すると、勢いに乗って第三セットを連取、初戦を勝ち抜きました。残念ながら優勝こそ逃しましたが、2勝1敗で三位入賞を果たしました。

後日双葉に戻って祝勝会を催し大いに盛り上がりました。「弗爲胡成」を実践してくれた選手の皆様には、ほんとに感謝いたします。感動をありがとうございます。来年もぜひおいしいお酒を飲みましょう。

職員募集

本院では、助産師、看護師、薬剤師他、技術職員を募集しております。詳しくは本院またはJA福島厚生連ホームページをご覧ください。



病院の知恵袋

「訪問看護」ってなに？

病気やケガなどにより寝たきり、またはこれに準じた状態にある方々が住みなれた家で安心して療養生活が送れるよう、訪問看護ステーションから看護師が訪問し、生活の場にあった看護サービスを提供するものです。

看護サービスの内容は

- 症状、障がい、全身状態の観察
- 清潔の保持など日常生活の世話
- 床ずれの予防、処置
- カテーテルの管理
- リハビリテーション
- 療養生活や介護方法の指導
- 医師の指示による医療処置 などです。



訪問看護を利用するには

かかりつけの医師からの指示書が必要になります。まずは医師、ケアマネージャーにご相談下さい。

訪問看護利用者様の声

半身不随のリハビリ看護に感謝

持田 いさを様

いつもありがとうございます。今日も宜しくお願い致します。明るい笑顔の訪問看護師筋トレ先生、軽い足取りでお着きです。

夫は週2回のこの日をとても楽しみにして、筋トレ室にしているベッドのある部屋でテレビを見ながらお待ちしております。「では始めましょうか」体調を確認後、頭の先から足の先までベッドの上で、廊下の手すり利用、あり合わせの角材を踏み台に活用、筋力強化のリハビリを1時間たっぷり号令をかけ、手をかけ、心をかけ、笑い声が聞こえる有り難い訓練を楽しく続けて頂いています。お蔭様で半身不自由でも昔から好きな盆栽づくりや、食べたマンゴー、パパイア等々の種も植え、発芽育成を楽しみ、また珍しい花育てが大好きで、とても良いリハビリとなり、御来場の方々も大いに喜び話題も発展!!心から有り難く感謝しております。先生方、尚一層御自愛宜しくお願い致しまして、今後共お元気に訓練を宜しく願い申し上げます。



双葉厚生病院と県立大野病院の統合について

(平成23年4月1日より統合病院として生まれ変わります) JA福島厚生連

1 「経営主体」

変化の激しい医療環境に適時かつ適確に対応していくため、民間医療機関が持つ経営の柔軟性・弾力性と、救急医療などの政策医療を充実強化するという公的医療機関の使命を併せて有するJA福島厚生連が平成23年4月1日より統合病院の経営主体となります。

2 「統合病院」の基本的な考え方

急性期から慢性期、在宅等まで、切れ目のない医療等を効率的に提供することにより、双葉地域の子どもから高齢者までが将来にわたり安心して医療を受けられるよう、双葉厚生病院と県立大野病院を統合し、双葉地域の中核病院として整備を図ります。

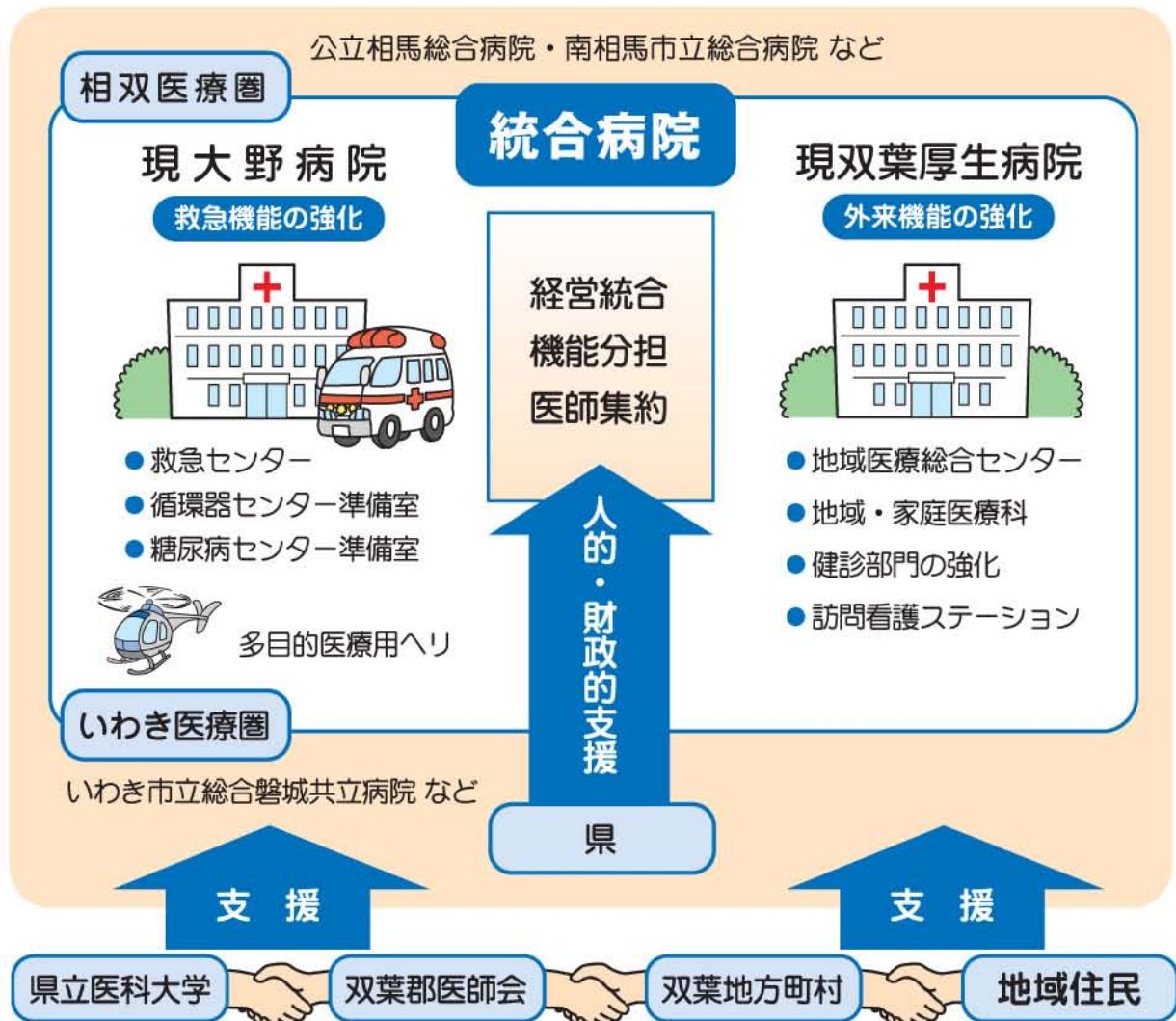
3 「最重点目標」

地域内で完結できるような救急医療を目指します。

4 統合病院の医療機能

厚生連として、双葉地域医療の充実強化に向けた医療機能を発揮。

- ①救急機能の強化 ②専門医療の強化 ③外来機能の重点化 ④地域家庭医療の推進
- ⑤訪問看護の拡充



双葉厚生病院の
がんばるメン集合!!



眼科医師
長谷川泰司 先生

平成22年10月から双葉厚生
病院の眼科勤務となりました
長谷川泰司と申します。

これまで私は会津で育ち、
大学入学後からは福島市で過
ごしておりました。



.....

はじめまして。今年の4月
から双葉厚生病院のリハビリ
科に勤務となりました作業療
法士の小野鈴恵です。現在
は、精神科に入院している患

今回初めて浜通りでの生活
となり楽しみな半面不安もあ
りました。周りの皆様の親切
のおかげで楽しい日々を送ら
せていただいています。
すくそばに海、山があり自
然の豊かさを実感しています。
さて外界からの情報の80%
は視覚情報と言われておりま
す。眼は生活していく上で非
常に大切な臓器です。
当科では加齢とともに頻度
が増える白内障、緑内障、加

齢黄斑変性症や現代病と言わ
れている糖尿病に伴って発症
する糖尿病網膜症など幅広い
疾患を診察しております。手
術では白内障手術を中心に
行っております。
どんなに些細なことでも、
眼に関して不安のある方は気
軽に相談に来ていただければ
と思います。
今後ともよろしく願いま
します。

者様のリハビリを担当させて
頂いております。
精神科作業療法（精神科O
T）は、精神障がいをもつ方
に対して、様々な「作業活動」
を用いた精神医療の一つで
す。入院している患者様の社
会復帰や社会生活技能の獲得
.....



**健診結果が
お手元に届いたら**
双葉厚生病院 健康福祉課

検査結果のひとつひとつに一喜一憂するのではなく、まず総合
判定、生活指導を今後の生活改善に役立てるよう心掛けましょう。
精密(再)検査が必要という場合は、「疑わしいことがあるので
もう少し詳しく調べましょう」ということで、病気と診断されたわ
けではありません。疑いを晴らすためにも迷わず怖がらず精密(再)
検査を受けましょう。

患者様からのちょっと愉快で、つい笑ってしまうような楽しい川柳
を募集いたします。下記の用紙に記入し、ふるってご応募ください。
(応募用紙を入れる箱は、事務所前フロアお忘れ物ショーケース上に
用意してあります)

川柳募集 テーマは自由です！

第6号 2010年11月1日
発行人 重 富 秀 一
編集人 金 沢 宏 幸
発行所 双葉厚生病院
福島県厚生農業協同組合連合会
双葉厚生病院
〒979-1472
福島県双葉郡双葉町大字新山字久保前100
電話 (0240) 33-2151(代) FAX (0240) 33-2129
ホームページ <http://www4.ocn.ne.jp/~fkfutaba/>